



初秋の青空の下、「76回体育大会」に向けて

「チーム郡」が動き始めました! いい風が吹いています!

保護者の皆様へ

2学期がスタートして早3週間、まだまだ暑い日もありますが、朝夕のさわやかな風に確かな秋の到来を感じている今日この頃です。保護者の皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。台風11号の長崎県への最接近等もあり、最近の気象変化が気になるころではありますが、保護者の皆様の穏やかな秋の日々が、少しでも長く続くことを心より願っている次第です。

さて、なかなか下げ止まり感が見られない第7波のコロナ感染症拡大ではありますが、本校の「第76回体育大会」の開催に向けて協議を重ねた結果、①万全なコロナ感染防止対策の実施、②保護者の入場制限及び来賓の方々の参観中止、③プログラムや内容の削減による午前中のみ開催等の具体的な施策をしっかりと講じる中で、生徒達の学びと表現の場である「第76回体育大会」の開催を決定させていただきました。ご理解とご了承のほど、よろしく申し上げます。

また、体育大会に向けた生徒達の活動も、保健体育委員長や各ブロックの団長を中心に、日増しに熱を帯びてきています。引き続き、コロナ感染防止対策に留意しながら、9月18日(日)体育大会の予定通りの開催を切に願っているところです。

保護者の皆様におかれましても、ご家庭でのコロナ感染防止に努めていただく中で、生徒達の活動への温かい見守りと励ましの言葉かけをいただければ幸いです。よろしく申し上げます。



第76回体育大会スローガン **郡雄結心**



夏休み期間中から制作してきた郡中伝統の「ブロック旗」 満を持して完成しました! どうぞご覧あれ!



※現在、各組ブロック旗は、A棟1階廊下に掲示されており、
①インパクト
②丁寧さ
③発想
の3観点で審査中です。審査結果は体育大会当日に発表です!
お楽しみに!

生徒の皆さんへ

いよいよ「第76回郡中学校体育大会」が直前に迫ってきました。そこで、最高の体育大会を創りだし、その中で「チーム郡」が輝くためには何が大切なのか? もう一度確認しておきたいと思います。

「チーム郡」が輝くために大切なこと・・・それは、「チーム郡」を構成している学年やクラス、さらには、それぞれのブロックに所属している650名の皆さん一人一人の一生懸命に自ら頑張る姿なのです。決して集団の中に埋もれることなく、そして、決して他人任せにすることなく、仲間と協力して新たな感動を作り出そうと、自分の頭でしっかりと考えながら、皆さん一人一人が真剣に、精一杯、体育大会に取り組む姿が何よりも大切になるのです。

この「第76回体育大会」は、全校生徒が一堂に会して全員で創造する本校最大の学校行事であり、皆さん一人一人が主役となれる晴れの舞台でもあるのです。だからこそ、たった一度きりの本番に、本気で取り組む。そこには間違いなく本気で取り組むからこそ、見える景色、つかむ思いというものがあるはずなのです。

郡中学校の教育目標は「自ら行動 達成して感動」です。皆さん一人一人が自ら行動し、この「第76回郡中学校体育大会」を成功に導く中で、新たな感動を創造し、その感動をしっかりと自分の中につかみ取ってください! その時にこそ、「チーム郡」の輝きがより増してくるのだと思います。頑張れ~「チーム郡」! 皆さんの活躍を期待しています!
校長より

※訂正と お詫びです。

前号の郡中学校通信において、下記のような間違いがありました。訂正し、お詫び申し上げます。
○郡中学校通信 No11×→No15
○3年総合発表会 10月20日×
→10月27日



第76回郡中学校体育大会に向けた 江副保健体育委員長、そして、6名のブロック長の 熱い思いを受け止めてください！



今年の体育大会も昨年、一昨年と同様、午前中日程での開催となります。そのような中で、私は、この体育大会を郡中生はもちろん、練習のサポートをしてくださっている先生方、見に来てくださる保護者の方々や地域の方々など全ての一人に感動を与えられるものでありたいと考えています。その為には、「群雄割拠」の言葉にもあるように郡中生一人一人が「群雄」となり、競い合い、高め合うことが必要です。そして、その「群雄」たちは「体育大会をより良いものにした」という思いを持ち、その思いが結びつければ、感動を与えられる体育大会に近づくと信じています。そんな願いを込めてスローガンを「群雄結心～輝け！一人一人の汗と声～」としました。保護者の皆様、地域の皆様、「群雄」たちへの応援をよろしくお祈りします。

第76代生徒会 保健体育委員長 江副 晃樹



この度、赤組ブロック長になりました杉本晴輝です。昼休みや放課後に練習してきた成果を全て発揮できるように、全力で頑張っていきたいと思っています。応援よろしくお祈りします。

赤組ブロック長 杉本 晴輝



人前に出ることやみんなを引っ張っていくことが苦手な僕ですが、精一杯頑張ります。中学最後の体育大会なので、全力で楽しく、緑ブロックのみんなと最高の思い出を作ります！また、保護者の皆さんにも楽しんでもらえたら幸いです。

緑組ブロック長 永富 睦人



私は人前で話すことやまとめて伝えることが得意ではなく、そういった自分の苦手な部分を克服したいと考えていました。そこで今回の体育大会ではそんな自分を変えるために自分にできること、ピックボイスを活かし、このオレンジブロックを優勝へ導きたいと思っています。一人一人が力を出し切れるようブロック全体の団結力をさらに向上させ、総合優勝を勝ち取りたいと思います。みなさん心をつなぐ頑張りましょう。橙組ブロック長 宮崎 ののか



体育祭が終わった後は、前よりもクラスの仲を深められるように、青ブロックを良い形で締めくりたいと思っています。その為にも、青ブロックは、笑顔いっぱいブロック集団でありたいです。

青組ブロック長 高宮 怜希



みんなの投票でブロック長になったので、その期待に応えられるように頑張り、みんなで心をつなぐことを目標にして優勝したいです！

黄組ブロック長 喜々津 一茶



今年の体育大会は、種目数が少なくなっていますが、一つ一つの種目に集中して取り組み、みんなが楽しめるような体育大会にしていきたいと思っています。

紫組ブロック長 入口 陽斗

「文武両道」チーム郡は、学習と学校行事・部活動の両立を目指し、その歩みを止めません。 そして、いよいよ全生徒で取り組む「反復学習」ミッション&テストが開始されました！



郡中学校
研究推進委員会
研究主任
松下先生

今後も「読解力」「反復」を視点とした授業改善・取組についてお知らせしていきます。乞うご期待下さい。



チーム郡です！

前号でお知らせしたように、4月に3年生対象に実施された「全国学力・学習状況調査」や2・3年生対象に実施された「長崎県学力調査」の結果分析から、学力が伸び悩む生徒は、①「問題を正しく読めていない」「教師の話を正確に理解できていない」という読解力に課題があるということと、②学習時間が短いため「反復練習が不足している」という実態があるということが判断されました。



真剣なまなざしで「反復学習」のテストIに取り組む生徒たち

そこで、郡中の2学期の授業では、「読解力」と「反復」を視点に、授業改善に取り組んでいきます！

そして、全生徒で取り組む具体的な取組が「反復学習」ミッション&テストなのです！

「反復学習」ミッション&テストとは？

(具体的な内容)

- ・全校で取り組んでいくのは、「数学科」
- ・各種学力検査の結果から、数学科に対して苦手意識を持っている生徒が多いから。
- ・数学科の計算問題(例えば、正負の数、文字式など)が中心となる。
- ・「反復学習」の具体的な中身は「ミッション」と「テスト」
- ・「ミッション」
→数学の計算問題を10題(※全学年共通)、毎週月曜日の朝から配付し、当日中に取り組む。
- ・「テスト」
→(1) ミッションの中身が理解できているか、確認するためのテスト。
(2) 月2回予定。最低でも1回。
(3) テストの後に、学び合う時間を取り入れて、みんなが協力して理解できるようにしていく。
(4) 月末に実施するテストで、満点を取れた生徒には、賞状を渡す。

「反復学習」の目的

- ・学習に対して苦手意識を持っている生徒を含め、郡中の全ての生徒に基礎的・基本的な学力を身につけてほしいため。
- ・反復学習を通して、「できた！分かった！」という喜びを実感してもらい、もっとチャレンジしてみよう！と勉強に対する意欲を高めてほしいため。